



## 興味津々！第1ヘリコプター団を研修



東京地方協力本部五反田募集案内所（所長 野澤 2陸尉）は7月24日、第1ヘリコプター団（団長 廣瀬陸将補）の協力を得て、足立地域事務所（所長 辻本2陸尉）と合同で五反田募集案内所の協力団体である関東防衛懇話会（会長 小山 猛氏）、足立地域事務所の担当校である東京電機高等学校の学生及び東京電機大友会千葉県支部（支部長 安藤 志朗氏）に対して木更津駐屯地の研修を実施した。

まずは航空資料館において、VIP仕様のV-107や旧軍の貴重な展示品を見学した後、大卒隊員による軽快なトーク時には笑いを誘いつつ自身のキャリアを踏まえた職業紹介を実施。引き続き広報幹部による部隊説明により航空科部隊の見識を深めていただいた。また、格納庫ではV-22オスプレイとCH-47Jヘリコプターを間近で見学し、触れる機会に参加者は感激し、特にオスプレイは皆興味津々興奮した様子でアテンドの整備員に多くの質問が飛び交い関心の高さが窺えた。

参加者からは、「オスプレイを見学できる貴重な機会であった」、「隊員の分かり易い説明でオスプレイの優秀さを理解できた」、「自衛隊をひとつの職業として捉えることができた」、「隊員さんの日々努力している真摯な姿を拝見でき、頭が下がる思いがした。」などの感想が聞かれた。

五反田募集案内所は、今後も対象者に寄り添った募集・広報活動を実施するとともに協力団体と部隊との円滑な調整を図り、自衛隊に対する更なる理解を得るために有意義な見学・研修を実施していくとしている。



## 航空自衛隊府中基地見学

自衛隊東京地方協力本部府中分駐所（所長 近藤1等陸尉）は7月26日、航空自衛隊府中基地において、基地所在部隊と連携して基地見学を実施した。

本イベントは、府中分駐所長による府中基地の歴史と所在する部隊紹介に始まり、宇宙作戦概要説明、隊員食堂での体験喫食（空自唐揚げ）、中樞気象隊での天気図作成体験、航空保安管制群での管制業務シミュレータ体験及び航空中央音楽隊施設見学等「見る、聞く、やってみる」の3拍子が揃った体験型の基地見学である。

当日は、天候にも恵まれ、学生を中心に10名の方々が参加した。参加者は普段見慣れない施設や隊員の方々の業務内容に興味津々の様子だった。特に、中樞気象隊の見学では、タッチパネル等を使用した天気図の作成や施設屋上での雲の説明等が実施され参加者は笑顔を見せつつも真剣に天気図の作成等に臨んでいた。すべての見学を終えた参加者の一人は「自衛隊のイメージが変わりました。航空自衛隊もいいですね！」と銃を持って匍匐前進以外の自衛隊の世界を知り、将来の職業の選択肢の一つとなったようだった。

府中分駐所では、今後も各自治体、部隊等と連携しつつ、地域に密着した募集・広報活動を実施して、防衛省・自衛隊に対する理解と興味を獲得して将来の募集活動に繋げていくとしている。



展示機見学の様子



航空自衛隊中央音楽隊見学の様子